

安全計画【嵯峨こぼと保育園】

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所 ※4月欄は毎月行う	屋内・外安全点検 安全管理点検 衛生管理点検 安全管理点検（全体）	防火・煙等点検 緊急避難先 （子ども110番確認）	広域避難経路確認 避難用リュック点検 園外保育の歩道状況の事前確認	プールの安全・衛生点検（プール表記載） プール仕舞い	水遊びの安全監視	園庭環境について
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	園外保育の公園等遊具の事前確認	広域避難経路確認 消火器の使用訓練	大掃除（空調等） ゴキブリ駆除	避難用リュック点検	防災保存食等点検	緊急連絡先再確認

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
重大事故マニュアル	令和4年 4月 1日	令和6年 3月 30日	事務所・保育室・給食室
<input checked="" type="checkbox"/> 午睡	令和4年 4月 1日	令和6年 3月 30日	事務所・保育室・給食室
<input checked="" type="checkbox"/> 食事	令和4年 4月 1日	令和6年 3月 30日	事務所・保育室・給食室
<input checked="" type="checkbox"/> プール・水遊び	令和4年 4月 1日	令和6年 3月 30日	事務所・保育室・給食室
<input checked="" type="checkbox"/> 園外活動	令和4年 4月 1日	令和6年 3月 30日	事務所・保育室・給食室
<input type="checkbox"/> バス送迎（※実施している場合のみ）	年 月 日	年 月 日	なし
<input type="checkbox"/> 降雪（※必要に応じて策定）	年 月 日	年 月 日	なし
災害時マニュアル	令和4年 4月 1日	令和6年 3月 30日	事務所・保育室・給食室
119番対応時マニュアル	令和4年 4月 1日	令和6年 3月 30日	事務所・保育室・給食室
救急対応時マニュアル	令和4年 4月 1日	令和6年 3月 30日	事務所・保育室・給食室
不審者対応時マニュアル	令和4年 4月 1日	令和6年 3月 30日	事務所・保育室・給食室

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
乳児・1歳以上 3歳未満児	送迎時の手洗い、名札の励行。 園舎内での衝突が無いよう、廊下を走らないよう安全に行動する。 登園通路のレンガ敷きでは雨天の場合滑りやすいことを留意伝達する。（植木を設置して行動回避）	火災や防犯、事故発生時、保育士の指示に沿って集って避難し、身の安全を守れるよう導く。 交通安全のためガレージへの飛び出しや親と手つなぎをして移動する等伝える。 傘や長い物を振り回さない様に安全指導。	園外活動では交通安全ルールを守る。手つなぎ、白泉内側の歩行、信号に関心を持ち「赤は止まる、緑進め」等実際に体験する。（安全行動が可能か確認しながら歩行位置や声掛け等個別に指導する） 園たよりで保護者にも安全指導の協力を得る。	警察からの交通安全シアターが回覧されるので内容に沿って、2歳児を中心に交通安全教室を行う。子どもたちの取り組みを写真掲示等で保護者に伝え家庭でも共有してもらえよう導いていく。 園庭での体力づくりマラソン等、同じ方向を走る、前をよく見て行動する。疲れた等自分の体調異変を感じ取れるように声掛け。
3歳以上児				

(2) 保護者への説明・共有

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
入所・進級時重要事項、発達に添った育ちやチーム移行、生活リズム等説明・共有し保育を進めていく。	プールあそび（水着・水泳帽子）等の準備物や体調を送迎の時に伝え合う。 熱中症防止のために、バランスの良い栄養補給、番茶を飲む習慣作り。	歩きやすい靴や薄手の長袖・ズボンを用意してもらい遠足や活動の充実を図っていく。肌寒い秋から冬へ薄着で移行できるよう個別にも伝えていく。	予防接種等、健康管理面で確認と共有を図る。個別懇談等で育ちの共有をしながら、今後に向けて必要であれば見通しを互いに見つけ合い、説明したり、保育の共有・共感を図っていく。

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難 訓練等 ※1	地震 2次火災 消火	防犯 (さすまた・非常ベ ル) 消火	地震 2次火災 消火	自然災害(竜巻等) 消火	地震 消火	防犯 火災 消火
その他 ※2	アレルギー誤食対応 シリンジ	嘔吐物処理	広域避難 救命・プール溺水対応 AED	シェルター避難		垂直避難
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難 訓練等 ※1	火災 (消防車見学) 消火	火災 消火	地震 消火	水害(垂直避難) 消火	弾道ミサイル 火災 消火	地震 2次火災 消火
その他 ※2	通報訓練 消火訓練	誤食・気道内異物除去 AED	エピペンの使用	救命実施 AED	シェルター避難	広域避難(小学校へ) 拡声器

※1 「避難訓練等」・・・設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消火に対する訓練

※2 「その他」・・・「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去。AED・エピペン®の使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者(全員参加を除く。)

訓練内容	参加予定者
救急救命・AED・溺水	鷹巣・辻本・西川・岸田・光・久松・安田・細川・金光・増田・青柳
気道内異物除去	鷹巣・辻本・西川・岸田・光・久松・安田・細川・金光・増田・青柳

(3) 職員への研修・講習（園内実施・外部実施を明記）

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
食中毒・衛生管理研修	造形等あそびについて研修 救急救命講習	運動について研修 (玩具づくり等技能向上のための研 修)	交通安全研修 研修報告会

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

看護講習
キャリアパス講習
救急救命講習

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

- ・ヒヤリハットについて共有し安全対策を計っていく。・月一回安全点検委員会で情報を共有する。
- ・虫刺されがあると、窓や戸口の開閉について検討したり、網戸の設置、虫スプレー等の配置の場所や時間を共有し安心して遊べるようにする。遊ぶ前の環境設定を行うときにも危険がないか点検を行い、安全な環境を子どもに提供する。

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

途中入所も多いため、都度協力依頼をする。乳児保育園のため園や親の意識が大切である旨を伝えていく。コロナは5類になったがまだ個別に発症の連絡がある。今後も健康で安全な集団生活が営めるように個々の意識向上を図っていきたい。